

うらほろ 社協だより

第183号

令和2年7月

〈発行〉

社会福祉法人

浦幌町社会福祉協議会



コロナに負けるな!

(関連記事は33ページに掲載)

～高齢者一人暮らし世帯お弁当配付事業～
たくさんのボランティアさんより
172人のお宅へお弁当をお届け

金婚該当者調査のお知らせ

♥ おめでとうございます! 結婚50年 ♥

1. 調査期間 令和2年8月1日～8月31日

2. 調査方法 行政区回覧

3. 対象夫婦 昭和46年にご結婚されたご夫婦



4. 申込方法 行政区を通じ、金婚該当者報告書に必要事項を記入し申請して下さい。

※申請の流れ 回覧→申請者→班長→区長→社協
行違いの無いようお願いいたします。

5. 記念品 敬老の日までに本会役員が直接ご自宅にお届けいたします。

6. お問い合わせ 浦幌町社会福祉協議会 ☎576-5566

—— この社協だよりは、共同募金(助成金)の一部が使われております ——

高齢者一人暮らし世帯お弁当配付 (六月二十四日) 高齢者給食サービス (六月二十九日)

総勢四十二名の住民が参加して高齢者を激励 (お弁当配付)



密集を避け少人数で準備

『コロナの影響で何かと不自由している高齢者を励ましたい』というボランティアさんの発案により、お弁当 (ちらし寿司) を作り、全町の七十五歳以上で一人暮らし百七十二世帯へ宅配して激励しました。お弁当には町民からご寄贈頂いた白米を使い、密集を避けて少人数の有志で調理し、宅配も地域のボランティアさんが担当。お弁当を手渡しひと声掛けて元気づけ

距離をとって



心は近くに



距離をとって給食サービスを再開

また、六月より高齢者給食サービスを再開。南浦幌地区はお弁当を各戸へ配付、市街地区では体調や消毒などに留意し、いつもより広い会場で互いの距離をとるなどの配慮をして会食を実施しました。普段と勝手の違う中、懸命に支度をして頂いたボランティアさんの手料理が参加者を元気づけました。

いずれの事業も高齢者を元気にしたいというボランティアさんの熱意に支えられて実施する事ができました。コロナの影響でお互いの距離はとらざるを得ませんが、地域の『心の距離』は近付いたと実感しました。ご協力くださいました皆様有難うございました。地域一丸となつてこの事態を乗り越えましょう！

広い会場で互いの距離をとってサービス再開 (給食サービス)